

令和2年度全国高等学校総合体育大会
第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会愛知県大会における
新型コロナウイルス感染症予防対策について

1 大会全般

- (1) 監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等の試合に関係する者は試合日前2週間の検温を行い、別紙健康チェックシートを提出すること。
- (2) 当日、発熱あるいは感染の可能性のある症状がある場合は、試合会場へは行かないこと。
- (3) 大会に参加する関係者全ての者は、マスクを着用すること。
- (4) 会場責任者〔会場校〕は、ケガ・熱中症発生等の緊急時に対応できるよう医療機関を事前に把握すること。
- (5) 道具〔ヘッドキャップ、スクイズボトル〕・タオル等、選手同士の共用及び貸し借りはしないこと。
- (6) 会場においては常時、監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等との間隔は適切な距離を保つこと。

2 3密対策

(1) 応援〔観客〕について

無観客試合とする。会場に入場できるのは監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等試合関係者のみとし、保護者やOB等の一般観客の入場は認めない。

(2) 時差設定〔多くの生徒が集まらない対策〕について

- ア 開会式は中止とする。
- イ 各チームは、自チームの試合開始90分以上前に試合会場へは集合しないこと。
- ウ 試合時間に合わせた各校集合時間を設定〔上記条件を遵守〕すること。
- エ 各試合補助役員の交代制をとる〔担当校の実情に応じて〕。
- オ 試合会場〔グラウンド〕の密を避けるため、試合終了挨拶後は速やかに会場から退出すること。
- カ 第2試合以降のチームは、前試合の前半終了後からインゴールでの練習を可とする。
- ケ 各会場での試合数は2試合程度とする。

(3) 施設の対策

- ア 事前に、更衣が必要なチームの人数を会場責任者に報告する。会場責任者は人数に応じた更衣スペースを確保し、可能な限り更衣室の使用を避ける。貴重品管理に注意し、他チームとの距離を保ちスペースを確保する〔更衣室を使用する場合は、使用後の消毒及び換気を行う〕。
- イ トイレ等に消毒液や手洗い用石鹸を配置する。

(4) 参加校〔個人〕の対策

- ア 試合以外の移動時には、必ずマスクを着用する。
- イ 手洗い、うがいの励行。

- ウ 監督・コーチも含め、大きな声での指示・応援・会話は慎む。
- エ ウォーミングアップにおいて大声を出さない。
- オ ユニフォーム、ビブス等の着回しはしない。

3 参加条件

(1) 参加生徒及び顧問の健康管理について

- ア 学校長の出場認知証明のあるもの。
- イ 生徒及び顧問は、感染者及び濃厚接触者でないこと。また、校内やチーム内で新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者が判明した場合は、保健所の判断に従う。辞退の場合は速やかに申し出ること。
- ウ 校内に感染者が出て、臨時休業している場合は各校の校長の判断に従うこと。
- エ 生徒及び顧問は、大会当日の検温で37.5℃以上ある者、倦怠感・息苦しさ・咳・咽頭痛のある者は、顧問から会場責任者に連絡し、会場へは行かないこと。
- オ 各チームは、大会当日2週間前の健康状態〔別紙：健康チェックシート〕を試合当日に本部へ提出すること〔勝ち進んだ場合は、毎試合提出する〕。
- カ 2日連続で発熱した場合は必ず医療機関で受診していること。
- キ 感染者は治癒証明があれば、大会に参加することを可能とする。

(2) 役員等の健康管理について

会場責任者は、受付時に役員等の健康状態〔体温、自覚症状〕を確認すること。

4 その他

- (1) 今後の感染状況により、予防対策の変更及び大会を中止することもある。
- (2) 大会中に辞退があった場合は、不戦敗とし、相手チームが次回戦に進むこととする。
- (3) 参加選手に関して不明な点があれば、その都度専門部委員長に連絡する。